

スパイスの調理科学に詳しい講師が、スパイスの基本と調味特性に基づく実践的な活用方法を解説するとともに、新商品開発への応用が期待されるスパイスの新しい効果とそれらの活用ポイントを紹介する。

スパイスの調味特性と商品開発のための活用方法

～基礎知識・エンハンス効果・塩の代替効果・風味改善・新しい活用法～

講師：(株)スパイススタジオ 代表取締役社長／スパイスコーディネーター協会 理事長 武政 三男 氏
〔(元)ライオン株式会社 生活者行動研究所 テストキッチン室長〕

ライオン(株)では調理科学や食品フレーバーリストとしてキャリアを積み、スパイス調理科学の体系化・理論化に尽力する。現在はスパイスの商品開発アドバイザーや販促企画のコンサルタント業務を展開するとともに、スパイスコーディネーター(スパイスの使用法、活用法、楽しみ方の提案などを行える指導者)の育成と、健全なる業界の発展を目的とした活動を各方面で行っている。「スパイス百科事典」(2006年 スパイスコーディネーター協会)等、スパイスに関する著書多数。

■ 日 程：2018年2月5日(月)10:30～16:30(講義:5h)

■ 会 場：テックデザイン会議室(東京 門前仲町駅)or リファレンス西新宿(東京 新宿駅)

■ 受講料：1名 29,980円(税込・テキスト付) ※お手数ですが、会場については受講票・HPでご確認ください

～プログラム～

I. スパイスを活用するための知識について

1. 日本におけるスパイスの知識は世界と異なる
2. スパイスの活用手法を狭めている日本型活用法

II. スパイスの調味特性と効果的な活用法

1. スパイスの調味特性とミラクルな活用法
2. スパイスの複合効果とミラクルな活用法

III. スパイス活用の拡大化が期待できるポイントとは

1. オーバースパイス現象を克服する活用法
2. スパイス活用の創生ポイントは
「おいしさの演出」を活用

IV. スパイスを用いた実践的な商品開発テクニック

1. 学術的評価と官能的評価とのコラボで商品開発
2. 今後伸びると期待されているスパイス活用の分野
3. 期待されている新時代のスパイス活用ポイント
 - ① おいしさを高めるスパイスのエンハンス効果
 - ② スパイスの塩オルターナティブ効果
 - ③ スパイスの脂っこさ感除去効果
 - ④ スパイスの甘味感増強効果
 - ⑤ スパイスの日本酒雑味除去効果
(エレガンス感の演出効果)
 - ⑥ スパイスの高齢者層へのセラピー効果

<習得知識>

1. 系統立ててスパイスを活用するための基礎知識
2. スパイスの調味特性を活用した商品開発への応用技術
3. スパイスで「おいしさ感を高める考え方」と実践的テクニック
4. 商品開発への応用化が期待されている「新時代のスパイス活用のポイント」

<講義概要>

日本人がイメージするスパイス感とその活用法は、非常に限定的なものです。世界では多種多様な活用法を工夫し、調味技術を豊かにしています。これからは「日本型のスパイス活用法」だけでなく「欧米型のスパイス活用法」を理解して、料理、食品の商品開発を行う必要があります。

スパイスの新しい活用法として、「おいしさを高めるスパイスのエンハンス効果」や、減塩のみならず塩分を全く使用しない「スパイスの塩オルターナティブ効果」、そして外国人が日本酒を好み、飲み易いように演出する「日本酒の雑味感除去効果」などが、注目されています。また、食糧問題への対策、生活習慣病予防への活用化、高齢者層の食生活改善、食育の推進などに対して、スパイスを活用した商品開発が期待されています。

本講義では、従来の日本型のスパイス感にとらわれることなく、新しい視点でスパイスの活用法を提案し、実践的で商品開発に役立つ情報を、わかりやすく系統立てて説明します。

＜お申込み要項＞



申込用紙 講習会申込:『2018/2/5 スパイスの調味特性と商品開発のための活用方法』

FAX:03-6261-7924

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

会社名※			
所在地※ <small>(受講票等の送付先)</small>	〒		
参加者 1			
氏名※		TEL※	
所属※		FAX	
Email	<small>リマインドメールなどお送りしますので、なるべくご記入ください</small>		
参加者 2			
氏名※		TEL※	
所属※		FAX	
Email	<small>リマインドメールなどお送りしますので、なるべくご記入ください</small>		
備考			

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX 03-6261-7924	本用紙の申込欄に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail entry@tech-d.jp	【社名】、【所属部署名】、【受講者氏名】、【所在地】、【電話番号】、【FAX 番号】、【E-mail アドレス】をご記入の上、送信ください
C	HP http://www.tech-d.jp/	【申込フォーム】をクリックし、必要事項をご記入ください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）を致します

③ 受講票・請求書をお送り致します

＜注意＞

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルは、お受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願い致します

お支払について

＜期日＞

① 受講料は、講習会開催日の**翌月末日**までにお支払いください

※ 経理の都合上、期日までに間に合わない場合は、対応致しますのでご一報ください

＜方法＞

① 銀行振込にて、下記の口座へお振込みください。なお、振込手数料は御社にてご負担願います

※ 講習会当日に現金でのお支払も承りますが、領収書等の準備がありますので、事前のご連絡をお願い致します

振込先銀行	支店	口座番号	名義
三井住友銀行	多摩センター支店(909)	(普) 0973522	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ	名称	株式会社テックデザイン(http://www.tech-d.jp/)		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) / info@tech-d.jp (問合せ)		